

■ 銘柄:東京白金 ■

氏名 田栗 満

東京白金は、目先の戻りに注意。



■ コメント ■

本日の白金は、6円高の3531円で引けた。東京(15:30)の白金スポットレートは1138ドル。
 本日の東京市場は、夜間取引からNY市場の動きを受け、買われて始まり一時前日の高値3550円を上回り3553円まで水準を高めた。その後、内閣府が発表した1~3月期の国内総生産(GDP)の速報値が年率で15.2%のマイナスとなったことから円売りも予想されたが、市場は織り込み済みとの反応から材料出尽くし感の円買戻しが強まり、逆に円高の流れとなった。その為、高値を付けた後は、為替の影響から下値を探る動きが強まり3485円まで反落した。しかし、午後になると再び買戻しが強まり小じっかり引けている。前日の高値を更新し、オシレーターも買いシグナルを示している。ただ10日移動平均線を本日も日足が上回れなかった為、頭の重い動きが続いている様に思える。テクニカルを見るとストキャスティクスは買い転換しているが、まだ注意が必要な雰囲気がある。相対力指数(RSI)は、下降トレンドラインをブレイクし買い転換を示す動きを見せているが、移動平均線がデッドクロスしたままであり、買いに転じるのは時期的にまだ早いと思える。日足が10日平均線(3547円)を終値(15:30)で回復するまで我慢するのが良いのではないかと。(16:30記 田栗)

■ テクニカル ■

移動平均(10MA)	3547円
移動平均(40MA)	3643円
RSI(9日)	47.75%
%D	32.01
slow%D	24.93

商品先物取引のリスク

商品先物取引は、期限・レバレッジのある取引です。取引証拠金の額に比べ約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、日々の値動きにより、短期間の間に大きな利益・大きな損失を被る可能性があります。詳細につきましては、PremiumClubメニュー左下に掲載されている『取引の重要事項』をご確認ください。